



万里の長城で植林を行う岡田理事長

## 財団法人イオン環境財団とは？

今回の植樹に、全面的に支援をいただく「財団法人イオン環境財団」は、ジャスコ有家店でお馴染みのイオン株式会社の創業者である岡田卓也氏らが、1990年に設立。

平和の追求・人間の尊重・地域貢献という基本理念に基づき、地球環境を守るため、約20年の間、中国の万里の長城周辺植樹をはじめ、国内外各地で市民ボランティアとともに133万本の植樹をし、世界中に新たな森を生みだしてきました。

## 同財団の2010年の植樹予定

期 日	植 樹 地	参加予定者数
4月24日	北京 万里の長城 植樹	2,500人
5月23日	山形県 南陽市 植樹	200人
6月1日	ラオス 植樹	200人
6月26日	北海道 支笏湖 植樹	1,000人
7月30日	ベトナム 植樹	300人
8月1日	カンボジア 植樹	200人
10月23日	東京都 三宅島 植樹	200人
11月21日	南島原 植樹	1,000人

## あなたも植樹に参加しませんか

市は、11月21日(日)に行われる「南島原植樹」をはじめとする植樹ボランティアを募集しています。団体、個人は問いません。

一緒に森を育てたいという皆様のご連絡をお待ちしています。

☎ 電話・FAX・Eメールでご連絡ください。

☎ 企画振興部 企画振興課

☎ 050(3381)5030

FAX 0957(82)3086

E-mail

kikaku@city.minamishimabara.lg.jp

## 僕たちも一足早い森づくり

上原地区の懐に抱かれた南有馬町から加津佐町までの9つの保育園(所)、幼稚園が、今回の調印に向けて、「手形の森」で、岡田理事長らをもてなしました。園児らは、「自分の手形の葉っぱ」で木を作成し、一足早い森が完成しました。

4月20日まで、ジャスコ有家店で、公開展示中です。

- ご協力いただいた保育園(所)・幼稚園  
 ともしび保育園、原城幼稚園、若木保育園、野田保育園、玉峰保育園、あやめ保育園、大江保育所、ひかり保育園、愛宕保育園  
 ご協力ありがとうございました。



植樹予定地

## 植樹する上原地区はどんなところ？

上原地区は、戦後、数戸の農家が入植し開拓が行われました。

昭和53年、西日本最大級を誇る無線送信所が建設され、一時期は、日本のみならず、インド洋、アフリカ沖を航行する船舶との通信を行う重要施設でした。平成11年、その役割を終え閉鎖。これを機に、当時の南有馬町が、所有していたNTTから譲り受け、跡地利用について、検討を重ねてきました。

同地区は、34.5ヘクタールの広大な土地ながら、活用策がないまま荒廃し、現在にいたっています。

南有馬町、口之津町、加津佐町は、雲仙山系の恩恵を受けることができず、水資源に乏しいことから、数百におよぶため池に頼るなど、これまでも水の確保に奔走してきた歴史があります。

今回、南有馬町、口之津町、加津佐町の尾根ともいべき上原地区に、新たな森が誕生することは、水資源の確保の面からも大きな意味を持ちます。

## 長崎県南島原植樹調印式

## 「南島原植樹」調印式



現地で未来を語り合う岡田理事長と松島市長

岡田理事長は、「今回の植樹の成功を祈ります。植えられた木々が、次の世代へとつなげていくことを心から願います」とコメント。松島市長も、「この森を大切に守り抜くことを誓います」と喜び合いました。植樹は、11月21日(日)に行われ、同財団の植樹会員が全国から500人、市内の小中学校や各種団体、有志500人が参加する予定です。合計1,000人が、地球環境の改善と水源の森となることを願い、お互いの親睦を深めながら、協働で植樹を行います。



3月9日、原城温泉真砂で、「南島原植樹」調印式が行われました。「南島原植樹」とは、財団法人イオン環境財団と南島原市が、南有馬町上原地区に協働で植樹するもので、今回の調印は、森づくりの大きな第一歩となるものです。

今回の植樹は、同財団が行う事業としては、九州初。1カ所で20・5ヘクタールにもおよぶ植樹は、同財団にとっても国内最大規模となります。式典では、イオン環境財団の岡田卓也理事長と松島市長が、覚書に署名。同地区の森づくりと自然環境の改善を誓いました。

財団法人イオン環境財団が 市の緑化に全面協力